



教育・文化への取り組み

計画の進捗結果 ○

中学生職業体験

未来の「モノづくりの担い手」となる子どもたちの、望ましい勤労観、職業観を育む体験活動の場を提供しています。

2019年度は近隣中学校の学生2名が2日間の体験学習に参加しました。



蔵前理科教室

児童の理科に対する興味を呼び覚ますことを目的として活動している蔵前工業会は、全国で科学原理をテーマとした寺子屋方式の出前理科教室を開催しています。「くらりか」への支援を通じて、未来の科学者たちを育む活動を支援しています。



当社OBが講師を務め、子どもたちが光の性質について実際に目で見て体感しながら学び、仕組みを理解しながら偏光フィルムを使って万華鏡を作るなど楽しく学びました。

中学生ハローワーク 出張授業を実施

キャリア教育の一環として行なわれる教育に当社も講師として参加しました。さまざまな職種の方々が講師として参加しており、当社はモノづくりの会社として、実施中学校出身の当社従業員3人の営業や設計、製造などの仕事内容や、やりがいについて映像で紹介したほか、男女共同参画社会についての当社の取り組みや制度等を紹介しました。



環境への取り組み

計画の進捗結果 ○

緑のカーテンづくり

6月にゴーヤやキュウリなどを植え、建物内の温度上昇を抑える自然のカーテンを育てています。植物の蒸散作用(葉の表面から水分が蒸発すること)により周囲の気温も下がり、身近な地球温暖化防止対策として毎年継続しています。



環境美化ボランティア活動の実施

地域社会や環境への貢献、美化意識の向上を目的とした工場周辺地域の清掃活動を、毎年実施しています。2019年度は、関係会社を含む10拠点で、従業員とその家族969名が参加し、清掃活動に取り組みました。



社有車および自家用車における環境負荷低減

2019年度は、新たに21台のエコカーを社有車に導入し、芝浦機械グループのエコカー導入率は38.2%となりました。

5月にはノーカーデーを3日間設定し、自家用車の利用の自粛と公共交通機関の利用を呼びかけました。今後も環境負荷の低減に取り組む予定です。

